

した。こうした反タバコキャンペーンが繰り返されたわけですが、こちらの線は一たんはタバコの消費量が減少しました。そうしたら横ばいに推移したわけです。それはなぜかという、政府の広告の予算が削減されたからです。ところが、広告の予算を増加したら、タバコの消費量が減少した。一方でタバコの価格が上がり、消費量が下がったことを示しているチャートです。

こちらの宣伝、政府のどういう広告を放送しているかについて、ここで事例を示したいと思います。「一本一本のタバコがあなたの健康を損なっています」。これは、「タバコのやにがあなたの体の中に蓄積されて、あなたの健康を害しているのです」。済みません、音がちゃんと伝わらなかったようです。この広告が説明しているのは、もう一度繰り返しお示ししたいと思います。「一本一本のタバコがあなたの心臓に害を及ぼしております」。このように動脈が非常にかたくなり、詰まるようになります。「一本一本のタバコがあなたに健康被害を起こしているのです」。今何を説明しているのかというと、タバコを吸っている人たちに対して心臓の中で何が起きているのか、喫煙を続けることによって心臓疾患の危険が非常に高まることを訴えている宣伝でございます。

もう一本見せたいと思います。「一本一本のタバコがあなたの健康を害しています」。これは脳梗塞の原因となっています。この宣伝の内容ですが、38歳の女性の脳梗塞の状況を示しています。研究結果から、多くの喫煙者は脳梗塞という言葉は理解していたんですけども、実態はわかっていなかったということです。脳内溢血がどういう状況下において起きるかを示す宣伝です。一本一本のタバコが、そしてタバコのタールが脳梗塞の原因物質であることを説明するための広告でございました。「一本一本のタバコがあなたの健康を害しています」。タバコの煙、そしてタールが体の中で固まるわけです。1年間でこれだけのタールが体の中にたまるのです。この広告ですが、タバコのタールが1年間、肺の中でたまる量を示しています。これらの広告をテレビで流した後、必ず電話番号が示されます。喫煙者がそこに電話にすれば、さまざまな禁煙支援を受けられるわけです。ですから、これらの広告を示した後に多くの電話がかかってくる。今まで、最も成功しているキャンペーンの1つでありまして、これらのキャンペーンのビデオは30カ国に輸出されております。米国、シンガポール、世界じゅうの国々がこのビデオを利用して、過去10年間キャンペーンを展開しております。

国によってはいろんな健康問題もあるので、焦点が定まらないことはあるかもしれませんが、しかし、これまでいろいろな新聞を読まれたと思います。オーストラリアでは毎年2,600人がインフルエンザによって亡くなっています。今回の騒動で豚インフルエンザによって亡くなった方は今のところ0人ですが、これまで豚インフルエンザで亡くなっているのは7名です。これに対して国は別の伝染病というか、感染症に対して予算を使っています。お金を使わなければいけないということが出てきています。しかし、このようにオーストラリアでは多くの方々がタバコに起因する疾患、喫煙によって亡くなっています。ですから、タバココントロールにも豚インフルエンザと同様にコントロールしてほしい、予算をいただきたいというのが我々の課題です。

御清聴、どうもありがとうございました。

